

6月20日（木）

今日は昨日見た映画のことばかり考えていた。普段は配信動画を見るばかりで、映画館に行くことは滅多にない。今回の映画は久しぶりに劇場で見たいと思った映画だったし、実際、高い電車代を払って劇場に足を運ぶに足るものであった。美術館で大きく陰鬱な絵画を観賞するに似た体験だった。特に音が良かった。題材やストーリーもだが、音楽や音の演出がかなり攻めたものだった。とてもよかった。既に別日の上映時間を探しているところだ。ただ、夜遅い上映だったので、今日は一日中眠くなってしまった。

6月21日（金）

今日は久々に、他専攻の友達とゆったり話す機会があった。お互い就活で忙しい、しんどいなどと言い合った。彼女は優秀なので就活でも心配することはないだろうが、そんな彼女でも就活はしんどいのかと思うと、みんなそんなものなのだなあと嬉しいやら悲しいやら。それでも気を抜かず、講義中にESをチェックする姿が彼女の優秀たる所以だなと感じた。ただ、風邪を引いていたという話はとても心配だ。というか、私含め、周囲の人が皆体調を崩している。みんなしんどいのだ。

6月22日（土）

睡眠不足だったのでひたすらに寝た。論文を探すついでに、たまたま街で聴いたポップな音楽を探して聴き直してみた。やっぱりいい音楽だったのでダウンロード購入してしまった。マイナーな曲でも、パソコン一つで購入できる時代万歳。ただ、私の音楽の趣味はやや遅れるので、2000年代の曲を漁っていると不意に寂しさというか、むなしさが湧いてくる。年をとってしまったと感じる。そも、2000年代ならいざ知らず、自分が生まれてない時代の曲をなぜ聴くのか、自分でも分からない。

6月23日（日）

睡眠不足が治らない。加えて、就職活動のため、ESを書かないといけないが、正直どこも行きたくないので、やる気はない。故に、締め切り30分前に動き出す始末。さらに、研究に向けた調査、講義の課題の

進捗はどれもイマイチ。本格的に梅雨に入り、湿った雨が続いているので気が滅入っているのかも。もう一度、あの映画を見に行きたい。今度は知識をつけて見返したい。先日研究室の同期から、映画に関連した書籍を薦めてもらったので、明日図書館で借りてみよう。

6月24日（月）

昨日話題に挙げた本を借りた。戦争の収容時の体験を、努めて子細に、平静に述べようとするが、理論までは語るまいとする姿勢がよく見受けられた。描写がリアルすぎていっそ非現実的に感じる。ノンフィクションのはずなのによくできた戦記物だなと思ってしまった。

6月25日（火）

いきなり予定が空いてしまい、手持ち無沙汰になってしまった。急遽企業説明会を予約した。オンライン就活は柔軟性があるので、そこは嬉しい限りだ。しかし、オンラインだとのんびりしながら視聴できてしまうので、いまいち締まらない感じもする。

6月26日（水）

研究のことについてオンラインでミーティングをさせていただいた。毎回準備の至らなさに反省する。況やメモを消して忘れるとは。ついでは何気なくパソコン広げて、声を出していたが、そもカフェでミーティングはかなり非常識だったのではと加えて反省。

6月27日（木）

今日の講座ゼミに友達がいなかったので心配になった。私と違い、バイトと就活を頑張っているそうなので、何も言えないし、講義にはきちんと来ているので杞憂だろうが、会話する機会がなくなっているのが残念に思った。

6月28日（金）

今日の自主ゼミでは少子高齢化の原因について話し合う機会があった。こういう答えの出ない問題についてあれやこれやだらだらと話し合うのは好きだ。相手がどう思うかはともかく。就活の練習になるからとファシリテーターを任していただけるが、言葉に詰まったり、私の意見を言いたくなったりと、やはり向いていないのかとつらく思った。人の話を聞くよりも、紙とペンで自分の案をこねていた方がよほど

楽だと感じてしまう。ついでに先生からは、就活を早くような声かけをいただき、重ねてつらくなった。

7月1日（月）

講義中のグループワーク、同じグループの方の一名が、なかなか連絡取れないなーと思っていたら、引きこもったということでグループを抜けていた、と思ったら、急遽別の方が参加されることになった。新規の方は別専攻の方だった。知らない分野にも飛び込んでいける人は尊敬するし、こちらモチベーションが上がる。とにかく、みんな大変そうだ。